

第188号
令和4年
3月14日発行



PTAの目標

- 1、本校生徒の幸福を増進する。
- 2、学校教育、家庭教育のよりよい効果をあげるために協力する。
- 3、会員相互の教養の向上と親睦をはかる。
- 4、ひろく地域社会との連携のもとに、教育の向上をはかる。

教育目標

- 白梅精神の発展をめざし
- 根気よく心身を鍛える
- 深く考えくふうする
- 思いやりの心をもつ

発行/台東区立忍岡中学校PTA 台東区上野公園18-20 編集/P T A本部 責任者/P T A会長 岡本 俊夫



「感謝」

PTA会長 岡本 俊夫

今年度は、新型コロナウイルス感染症に配慮しつつ、新しいPTA活動のスタイルを模索する一年となりました。実施することができたPTA活動も、その規模や方法の変更は余儀なくされましたが、皆様の御理解と御協力のおかげで、無事に終えることができました。改めて感謝申し上げます。

学校行事においても多くの制限がかか

る中、子供たちの安心安全を第一に考えながら、対策と工夫を凝らし進めていただいた先生方のおかげで、今年は、たくさんの子供たちの笑顔を見ることができました。本当に頭の下がる思いです。

また暫くは、このような状況が続きますが、子供たちのために、皆様の温かい御支援と御協力を、何卒よろしく申し上げます。



「できる!」と思ったら「できる!」

校長 平井 邦明

先日行われた「立志式」後の「記念講演会」に、日本初のプロラクロソサーである「山田幸代」さんをお招きしました。いただいた多くのメッセージの中に『Which wolf are you feeding? 臆病な狼(だめだ)? 勇敢な狼(できる)?』がありました。これは、何かに取り組むとき、心の中にいるどちらの狼にエサを与えて行動に移すかというものです。山田さんは、目標に継続的であるためには「ポジティブであることが大切である」と強調されていました。

私たち人間には「潜在意識」があり、過去の経験から「無理」と決めつけてしまうことがあります。これを「できる」

に書き換えるの一つの方法が「プラスの言葉」を発することであり、科学的に証明されていることでもあります。『できる!』と思うところから全てが始まる。『新型コロナウイルス感染症との長い戦いで心が疲弊している私たちも、下を向くことなく「プラスの言葉」を自分自身に掛けて前進し続けたいものです。』

今年度も、学校の取組に対しまして、御理解、御協力をいただきました皆様誠にありがとうございました。収束が見えない状況ではありますが、今後も生徒一人一人の成長のため、努力を重ねて参ります。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

耐寒訓練・納会試合

12月20日(月)



耐寒訓練は、忍岡中学校の伝統行事の一つです。本来は「剣道」、「柔道」、「ジョギング」から一種目を選択して三年間継続することになっています。昨年度は感染拡大防止の観点から中止となりましたが、今年度は身体接触の少ない「ジョギング」に種目を限定し、三年生の入試日程にも配慮の上、十二月に実施しました。写真は納会試合の様子です。



3年生 -10月4日(月)-
大江戸ダンス
発表会



三年一組は、担任の関先生にちなみ「ゴジラ」というテーマを掲げました。練習を始めたばかりの頃は男女の壁があり、意見が合わず感情的になってしまうこともありましたが、しかし、互いを認め合い、掛け声や振り付けが決まってくにつれて学級が「クラスでやり切るために」と意識が変化し、一組の大江戸ダンスが完成しました。

発表当日は、気持ちを盛り上げ、クラスが一つになって最高のダンスをすることができました。結果は、最優秀賞ではありませんでしたが、一組で一つの目標に挑めた経験はかけがえない思い出になりました。

三年一組



三年二組

私たち三年二組は、初めはなかなか息が合わず、動き出すタイミングや、腕足を上げる角度が揃いませんでした。しかし、フォーメーションや掛け声などを自分たちで考えたり、互いの改善点を指摘し合ったりしたことで、皆の気持ち一つになり、段々とダンスに統一感が出るようになりました。

本番当日は緊張の中、全員で円陣を組んだことで緊張が和らぎ、過去最高の演技をすることができました。これからもこの大江戸ダンス発表会で深められたクラスの絆を絶やすことなく、残りの中学校生活を楽しみたいと思います。



三年三組

最初は、男子と女子でダンスに対する熱量に差がありました。しかし、男女ペアでのペア練習やカメラでの撮影を通して、クラス内に絆が生まれ、練習に向かう姿勢を改善していき、「勝ちたい」という気持ちが芽生えました。

結果、三組は最優秀賞を獲得することができました。クラスが一致団結し、努力してきたことが実ってとてもうれしかったです。またそれ以上に、コロナ禍で、諦めかけていた行事が実施されたこと、クラスが一丸となって同じ方向を見つめ、行事に取り組めたことが嬉しかったです。



1年生 学びの体験学習

-10月19日(火)-

学年主任 大谷 智子

十月十九日、体育館にて「学びの体験学習」を行いました。この学習は、グループ活動による体験学習を行うことで主体性や実行力、課題発見力などを培い、今後の学校生活を自らの力で充実させる基礎を身に付けることを目的として行いました。グループごとにパズルを組み立てたり、縄を使って、全員で輪を作ったり、様々なアドベンチャープログラムを行いました。生徒たちは興味津々に目を輝かせながら取り組んでいました。この経験をぜひ今後の生活に生かしてほしいと思います。



一年一組

クラスが一体になって活動した体験学習。アクティビティでは一丸となつて話し合いを行うことができました。初めはクラスが協力し合えるのかという不安もありました。しかし、アクティビティを講師の方と行つていくうちに「協力すること」の大切さに一人一人が改めて気づき、クラスの仲をより一層深めることができました。

一年二組

私たちがこの体験学習で学んだことは、一人一人の個性や能力の違いの大切さです。仕草による性格の違いや、遊ぶときの戦略の違いに、それぞれの個性が見られました。そして、その個性を尊重し合い、協力し合うことで、課題をクリアすることができて、とても大きな達成感を得ることができました。



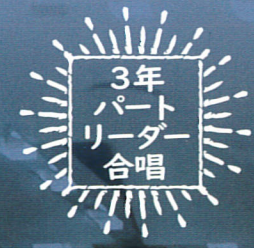
一年三組

私たちは今回の体験学習の中で「協力する大切さ」を学びました。三組は体験学習中にそれぞれの意見が割れ、空気がピリツとする場面がありました。しかし、みんなが協力し合えた時には、誰一人として欠けることなく、全員が笑顔になつていました。この経験を生かしてクラスの仲を深めながら、これからも頑張りたいと思います。



今年度は、学年合唱の代替としてパートリーダー合唱が行われました。僕はパートリーダーではありませんでしたが、先生や仲間の推薦を受け、参加しました。休日や昼休みなどの限られた時間でしたが、全員が個性的でとても楽しく練習を行うことができました。

本番は、舞台の裏でいろいろな人に励ましの声を貰い、力を出し切ることができました。乗り越える前は、ものすごく緊張しましたが、仲間と精一杯歌い、乗り越えた後の嬉しさを感じることができました。これは忍岡中学校でしか味わうことができない楽しさです。来年もこのパートリーダー合唱を続けてほしいです。



三年一組



令和3年11月24日(水)
学習発表会 舞台発表の部
 かつしかシンフォニーヒルズ「モーツァルトホール」

3年
 課題曲 若人の歌
 大地讃頌
 金賞 二組
 指揮者賞 二組
 伴奏者賞 三組



様々な行事が中止になってきたこともあり、練習の時からかなり気合が入っていた様子でした。本番はどのクラスも堂々とした姿勢で一つにまとまり、歌声が心に響きました。大きな会場で素晴らしい学習発表会を行えたことに感謝いたします。

(二年生 保護者)

今回の合唱コンクールは初の試みとなるホールでの開催でした。新型コロナウイルス感染症の影響でクラスで団結して行える行事がわずかであった中、合唱コンクールを開催できたことが何よりうれしかったです。本番では、どのクラスも今までで一番の合唱ができたと思います。準備期間中にはどのクラスも上手いかないこともあったと思いますが、それ乗り越えたからこそ、聴いている方々を感動させられたのだと思います。私たち三年生にとって、忘れられない行事の一つになりました。

三年三組

2年
 課題曲 夢の世界を
 若人の歌
 金賞 一組・二組
 指揮者賞 二組
 伴奏者賞 一組



吹奏楽部としての学習発表会
 三年一組
 新型コロナウイルス感染症の影響で、私たちが演奏する機会がほとんどなくなった中、唯一観客ありで行われたのが学習発表会でした。しかし、練習時間は例年より大幅に少なく、良い演奏ができるのかという不安が部員全員にありました。その中でも、全員で一糸懸命諦めず練習をし、本番の演奏を思い出しにやるものに行うことができました。また、先生方に協力していただいた劇と共に、観客のみなさんに演奏を楽しんでいただけたので良かったです。

入学して初めての発表会、息子の活躍する姿を見る事ができました。皆さんの真剣で「全員で一つに」という気持ちが伝わりました。吹奏楽部の演奏は会場が華やかに全ての人が笑顔になった素敵な空間でした。一生懸命な姿を見る事ができて良かったです。

(二年生 保護者)

今年の学習発表会は、二年ぶりに全学年が集まって実施されました。私たち二年生は初めての学習発表会で合唱をすることになり、私は指揮者に選ばれました。

当日は失敗ができないという緊張感の中で、私は日々練習したことを思い出して、クラスの歌声が一つにまとまるように心掛けました。みんなの歌っている姿はとてもたのしく、自分の力にもなりました。今回の経験を活かして、次の活動にもつなげていきたいです。

一年一組

「学校の文化を繋ぐ」ということを様々な考えさせられる二年間でした。中学校は、三年生がよい背中を見せると下は憧れをもち伝統が育ちます。私たち教師は、その仕掛けを作る役目だと考えています。今年、コンサートホールが一番感染対策を充実させていることから、一気にホール開催に踏み切りました。緊急事態宣言の最中、また一度延期した時期でも、マスクをしたまま不自由な合唱練習に取り組んだ三年生と、それに続いて経験のない行事に取り組んだ二年生、一年生。そして全員の職員の工夫と、保護者の皆様の声援に支えられて何とか合唱コンクールを成功させることができました。また、吹奏楽部も素晴らしい引退の演奏ができました。来年もまた、困難な中であっても音楽を繋いでいきたいと思います。

音楽科 関 彩子

吹奏楽部



学年弁論大会 11月6日(土)

1年

「今、考えるべきこと」
 「良い飼い主」
 「神様からのおくりもの」
 「自分らしさを探してみよう」
 「『友達がいる』ということ」
 「周りの理解が救う心」

2年

「税金のあり方」
 「性的少数者と差別の関わり方」
 「男尊女卑」
 「赤ちゃんに優しい社会へ」
 「障害者への偏見、差別」
 「がんの治療法について」

3年

「自由や豊かさ、便利とは」
 「動物の誠意と私たちの誠意」
 「便利になる今は」
 「圧力に負けてもいいのか」
 「ヤングケアラーについて」
 「若者と選挙についての見解」

立志式

2月5日(土)



二年一組

立志式を終えて自分が感じたことは、夢や目標をもつことの大切さです。まだ十四歳なので、将来についてこれまであまり深く考えてはきませんでした。しかし、人生は夢や目標がないと楽しくないことに気がきました。目標といっても、今は具体的には思いつきません。このことから、自分はまず身近にある小さな目標と向き合います。例えばテストでよい点をとるなどです。いつか自分の夢が叶うと信じて頑張りたいです。

二年二組

立志式を通して、一人一人が自分の欠点と向き合い、将来について考えることができました。本当は背を向けたくなるような自分の欠点というものをきちんと理解することで、一歩成長できたのではないかと考えます。また、プロラクロスプレイヤーの山田幸代さんに、夢の実現のために具体的な目標を立てることが重要であると教えてもらいました。今後はこれらのことを心掛け、強く生きていきたいと思えます。



PTA活動報告



進路フェア

7月26日(月)~30日(金)

台東区立中学校PTA連合会と台東区教育委員会は、例年七月に台東区在学・在住中学生と保護者向けに「進路フェア」を実施しています。大きな会場に様々な高校ブースを構え、直接話を聞ける貴重な機会です。今年度は各中学校での資料配布という形式となりましたが、コロナ禍で移動が躊躇される中、多数の学校のパンフレットを効率的に入手できる場となりました。

1学期

- 4月3日(土) 第一回役員会
- 4月7日(水) 入学式
- 4月9日(金) 標準服リサイクル販売
- 4月17日(土) 第二回役員会
- 土曜学校公開 受付サポート
- 第三回役員会
- 5月8日(土) 区中学校PTA連合総会※書面配布のみ
- 5月20日(木) PTA総会※書面配布のみ
- 5月25日(火) 第四回役員会
- 6月12日(土) 土曜学校公開 受付サポート
- 7月10日(土) PTA会報187号発行
- 7月12日(月) 進路フェア「自校開催」
- 7月26日(月)~30日(金)

2学期

- 9月4日(土) 第五回役員会
- 9月18日(土) PTA家庭教育学級
- 11月6日(土) 第六回役員会
- 11月24日(水) 学習発表会 当日サポート「誘導、受付、会場」
- 12月20日(月) 耐寒訓練 納会試合「記念品配布」
- 卒業対策委員会活動



4月9日(金)

標準服リサイクル販売

PTA本部では例年四月に、標準服リサイクル販売を実施しています。前年度の卒業生や保護者の皆様の御協力を得て、クリーニング済の標準服や体育着などを御提供いただきます。それらを新年度の保護者会開始前の時間等に、数百円程度で販売します。今年度も多数の保護者に購入いただきました。収益はPTA活動支援に充てています。

3学期

- 1月15日(土) 第七回役員会
- 2月5日(土) 第八回役員会
- 3月5日(土) 第九回役員会
- 3月8日(火) PTA臨時総会※書面配布
- 3月14日(月) PTA会報188号発行
- 3月18日(金) 卒業式
- 卒業対策委員会活動

※3月3日(木)時点での予定を含む。

PTA家庭教育学級

9月18日(土)

二年ぶりに「PTA家庭教育学級」を開催しました。今回は平井校長より「今から始めよう！卒業後の進路決定に向けて！」と題して、高校入試の仕組みや保護者の心構えなどについてお話しいただきました。緊急事態宣言下の開催でしたが、約五十名の保護者に参加し、熱心に耳を傾けておられ、関心の高さが伺えました。校長先生には感謝申し上げます。

